

# 高校日本史プリント (過去問類似)

## 原始・古代 No.1

名前

得点

/10

**問1** 奈良時代後半、孝謙太上天皇 (のちの称徳天皇) の病気を平癒させたことで信任を得た僧侶の道鏡は、急速に台頭した。称徳天皇が重祚したのち、道鏡を政権の中枢に据えるために新設された、仏教的権威を背景に政治を主導するための官職を何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 鎮守府将軍                      2. 紫微内相                      3. 知太政官事                      4. 太政大臣禪師

**問2** 平安時代の貴族は、宮廷における儀式や年中行事、先例などの知識や経験を正確に記録し、家職を継承する子孫へ伝えるために漢文による日記を残した。こうした日記のうち、摂関政治の全盛期を築いた人物が自ら執筆し、当時の政治や宮廷生活の様子を伝える自筆本が現存していることで知られる日記は何か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 中右記                              2. 貞信公記                              3. 小野宮記                              4. 御堂関白記

**問3** 飛鳥文化を代表する仏像彫刻のうち、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて思索にふける姿勢をとる木造弥勒菩薩像が安置されている、京都に所在する寺院はどこか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 飛鳥寺                              2. 法隆寺                              3. 広隆寺                              4. 中宮寺

**問4** 新羅との関係悪化に伴い、8世紀以降の遣唐使はそれまでの朝鮮半島沿岸を經由する安全なルートを断念せざるを得なくなった。これに代わって採用された、五島列島などから東シナ海を直接横断して中国江南地方へと向かう、遭難の危険性が極めて高い航路は一般に何と呼ばれるか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 北路                              2. 東路                              3. 西路                              4. 南路

**問5** 古代の律令国家において、天皇の支配の正統性を示す目的などで、中国の史書に倣って編纂された一連の正史がある。舎人親王らが編纂した最初の書物から、9世紀末に成立した最後の書物に至る、これら6つの公式な歴史書の総称を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 懐風藻                              2. 風土記                              3. 古事記                              4. 六国史

**問6** 平安時代の政治史において、宇多天皇が発した勅書に用いられた中国の官職名に由来する表現をめぐり、藤原基経が反発して政務をボイコットし、最終的に天皇に勅書を撤回させた事件は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 承和の変                              2. 葉子の変                              3. 阿衡 of the 紛議                              4. 安和の変

**問7** 3世紀の日本列島において、中国の魏の皇帝に使者を送って朝貢し、「親魏倭王」の称号や金印紫綬を授けられたとされる、邪馬台国を率いた女王は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 飯豊王                              2. 倭姫                              3. 額田王                              4. 卑弥呼

**問8** 奈良時代後半、称徳天皇の病気を平癒させたことで急速に台頭し、太政大臣禪師や法王に任じられて政権の中枢を担ったものの、宇佐八幡宮神託事件を経て、天皇の崩御後に下野薬師寺へ配流された僧侶は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 鑑真                              2. 行基                              3. 玄昉                              4. 道鏡

**問9** 平安時代中期の公卿で、有職故実に通じ「賢人」と称された人物である。彼は、当時の最高権力者である藤原道長の栄華の様子や朝廷の儀式・政治を詳細に記録した日記『小右記』を執筆した。この日記の著者である人物の氏名として最も適切なものを答えよ。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 藤原頼通                              2. 藤原行成                              3. 藤原美資                              4. 藤原道長

**問10** 飛鳥時代、推古天皇の摂政を務めた人物が制定したとされる、官僚や豪族の政治的・道徳的心得を定めた法規範で、その第二条において「篤く三宝を敬え」と説き、仏教を国家の精神的支柱として位置づけたものは何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 十七条憲法                              2. 大宝律令                              3. 三世一身法                              4. 養老律令

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 太政大臣禪師	称徳天皇（孝謙天皇が重祚）は仏教を重視する政治を展開し、寵愛する僧の道鏡を政権の中枢に登用した。765年、道鏡のために「太政大臣禪師」という特別な官職が設けられ、翌年にはさらに「法王」の地位が与えられて、政治と宗教の双方で絶大な権力を振るうこととなった。
問2	答え 4 御堂関白記	平安貴族が日記を執筆した重要な目的は、朝廷の儀式や公事の作法、過去の先例などの実務的知識を記録し、子孫へ伝えることにあった。藤原道長が執筆した『御堂関白記』は、その代表例であり、自筆本が現存する世界最古の日記としてユネスコの「世界の記憶」に登録されている。
問3	答え 3 広隆寺	京都の広隆寺に安置されている木造弥勒菩薩半跏思惟像は、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて深く思索にふける瞑想の姿を表現している。この像は、韓国ソウルの国立中央博物館所蔵の金銅像と酷似しており、朝鮮半島との文化交流を示す貴重な史料である。
問4	答え 4 南路	遣唐使の航路は、新羅との関係が悪化した8世紀以降、従来の安全な「北路」から、東シナ海を横断して中国江南の明州などに至る航海上の危険性が大きい「南路」や「南島路」へと変更された。
問5	答え 4 六国史	律令国家の正統性を示すために編纂された、最初の『日本書紀』から最後の『日本三代実録』にいたる6つの漢文正史の総称を六国史と呼ぶ。これらはすべて中国の史書に倣い、年代順に出来事を記述する編年体で記されている。
問6	答え 3 阿衡 of the 紛議	宇多天皇が即位した際、藤原基経に関白職を受ける勅書の中に「阿衡の職に任ず」とあったことに基経が反発し、政務を拒否した。これにより宇多天皇は勅書を撤回せざるを得なくなり、藤原氏の権勢を示すこととなった。この事件は宇多天皇の在位中に起きたものであり、のちの醍醐天皇の在位中に起きた昌泰の変や唐の滅亡、意見封事十二箇条の提出などは時期が異なる。
問7	答え 4 卑弥呼	3世紀に魏の皇帝から「親魏倭王」の称号を授けられたのは邪馬台国の女王である卑弥呼である。7世紀の斉明天皇の時代には、百濟復興を支援するなど東アジア情勢と深く関わったが、中国皇帝から「親魏倭王」のような称号を授けられた事実はない。
問8	答え 4 道鏡	称徳天皇の病気を治療したことで信任を得た僧侶の道鏡は、太政大臣禪師や法王に就任して権勢を誇った。さらに皇位をうかがう動き（宇佐八幡宮神託事件）を見せたが、和気清麻呂らによって阻止され、称徳天皇の崩御後に下野薬師寺へと退けられた。
問9	答え 3 藤原実資	小野宮流の公卿である藤原実資は、藤原道長が権勢を振るった時代に、道長に対して毅然とした態度を取りつつも、その栄華の様子（「望月の歌」など）を自身の日記『小右記』に克明に記録した。実資は実務や儀式に精通しており、その日記は当時の政治社会を知る一級の史料となっている。
問10	答え 1 十七条憲法	604年に制定されたとされる十七条憲法は、豪族たちに対して官僚としての自覚や天皇への服従を促すための道徳的・政治的規範である。その第二条では「篤く三宝（仏・法・僧）を敬え」と規定されており、仏教を国家統合の精神的支柱として重視する姿勢が示されている。

# 高校日本史プリント (過去問類似)

## 原始・古代 No.2

名前

得点

/11

**問1** 小野妹子らとともに遣隋使の留学生として中国に渡り、帰国後は中大兄皇子や中臣鎌足らによる政治改革において、僧の叟とともに国博士に任じられて新政府の政策顧問として活躍した人物は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 薬師恵日                      2. 高向玄理                      3. 吉備真備                      4. 南淵請安

**問2** 縄文時代において、矢の先端部分に装着する石器などの原材料として広く用いられ、十勝岳や和田峠、神津島などの限られた産地から数百キロメートル離れた遺跡からも出土することから、当時の広域的なネットワークの存在を示す火山性の天然ガラスを何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 凝灰岩                      2. 黒曜石                      3. 蛇紋岩                      4. 讃岐岩

**問3** 縄文時代に製作された、粘土を焼き固めた人形（ひとがた）の造形物について述べた文として正しいものはどれか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 銅鏡                      2. 石棒                      3. 銅鐸                      4. 土偶

**問4** 飛鳥文化を代表する仏像彫刻のうち、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて思索にふける姿勢をとる木造弥勒菩薩像が安置されている、京都に所在する寺院はどこか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 飛鳥寺                      2. 法隆寺                      3. 広隆寺                      4. 中宮寺

**問5** 文献史料が残されていない先史時代の日本列島における人々の生活や社会の様子を明らかにするためには、地中から発掘された土器や石器、住居跡などの物質的資料（遺物や遺構）の分析が不可欠である。このような、文字記録に頼らずに具体的なモノの分析を通じて過去の人類の歴史や文化を研究する学問分野を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 人類学                      2. 文献学                      3. 考古学                      4. 民俗学

**問6** 9世紀初めに起こった薬子の変（平城太上天皇の変）に際して、嵯峨天皇は機密保持と迅速な命令伝達を行うために、藤原冬原らを天皇の秘書官長である蔵人頭に任命した。この蔵人頭が組織し、天皇の命令を太政官へ伝達する役割を担った、令外の官の役所を何というか。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 太政官                      2. 神祇官                      3. 弾正台                      4. 蔵人所

**問7** 平安時代の貴族が居住した、中心となる建物と対屋（たいのや）などを渡殿（わたどの）と呼ばれる廊下で結んだ、壁が少なく開放的な住宅様式を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 寝殿造                      2. 書院造                      3. 合掌造                      4. 武家造

**問8** 平安時代の政治史において、宇多天皇が発した勅書に用いられた中国の官職名に由来する表現をめぐり、藤原基経が反発して政務をボイコットし、最終的に天皇に勅書を撤回させた事件は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 承和の変                      2. 薬子の変                      3. 阿衡 of the 紛議                      4. 安和の変

**問9** 平安時代の貴族の住宅様式は、壁が少なく開放的な構造を特徴としていた。これに対し、室町時代以降に発達し、ふすまや障子による間仕切りや、違い棚・付書院などを備えた武家住宅の様式を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 武家造                      2. 書院造                      3. 合掌造                      4. 寝殿造

**問10** 弥生時代中期から後期にかけて、瀬戸内海沿岸や大阪湾周辺などの山頂や丘陵上に営まれた、軍事的な防衛機能や監視機能を持つとされる集落を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 低地性集落                      2. 環状集落                      3. 環濠集落                      4. 高地性集落

**問11** 平安時代中期に建立され、その初層内部の板壁や柱に、真言密教の教理を視覚的に表現した絵画が描かれている、京都に現存する最古の木造五重塔をもつ寺院はどこか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 園城寺                      2. 醍醐寺                      3. 延暦寺                      4. 神護寺

## 答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 2 高向玄理	大化の改新（645年）において、新政府の国博士に任命されたのは、遣隋使の留学生として中国に渡り、長期間滞在して帰国した高向玄理と学問僧の曇である。高向玄理はのちに第2次遣唐使の押使として再び唐に渡り、長安で客死した。
問2	答え 2 黒曜石	縄文時代には、石器の原材料である黒曜石が産地から遠く離れた場所で発見されており、広範囲な交易の存在を示している。黒曜石は主に鏃（矢の先端部分）などの利器に加工された。
問3	答え 4 土偶	縄文時代に作られたこの造形物は、女性をかたどったものが多く、繁殖や生命力、豊かな生産力を祈る呪術的な意味があったと考えられている。また、病気や怪我の治癒を祈って意図的に破壊されたとみられるものが多く、完全な形で出土することは極めて稀である。古墳の墳丘や周囲に並べられたのは埴輪であり、これとは区別される。
問4	答え 3 広隆寺	京都の広隆寺に安置されている木造弥勒菩薩半跏思惟像は、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて深く思索にふける瞑想の姿を表現している。この像は、韓国ソウルの国立中央博物館所蔵の金銅像と酷似しており、朝鮮半島との文化交流を示す貴重な史料である。
問5	答え 3 考古学	文字記録が存在しない、あるいは極めて限られている先史時代などの歴史を解明するためには、地中から発掘された土器や石器などの遺物、あるいは住居跡や貝塚などの遺構といった物質的資料を分析することが不可欠である。このような物質的資料をもとに過去の人類の歴史や文化を研究する学問を考古学と呼ぶ。これに対し、文字による文献史料を主たる研究対象とするのが文献史学であり、伝承や民俗行事などを対象とするのが民俗学である。
問6	答え 4 蔵人所	葉子の変において、嵯峨天皇は平城太上天皇側に対する機密保持と迅速な命令伝達の必要性から、天皇の秘書官長として蔵人頭を設置した。この蔵人頭が率いる役所が蔵人所であり、以後、天皇の命令（勅旨）を太政官へ伝達する重要な令外の官として機能するようになった。初代の蔵人頭には藤原冬嗣や巨勢野足が任命された。
問7	答え 1 寝殿造	平安時代の貴族の代表的な邸宅様式であり、庭園に池を設け、釣殿などを配した。室町時代以降に発達し、違い棚や付書院を備えた書院造とは、壁が少なく開放的である点などで大きく異なる。
問8	答え 3 阿衡 of the 紛議	宇多天皇が即位した際、藤原基経に関白職を授ける勅書の中に「阿衡の職に任ず」とあったことに基経が反発し、政務を拒否した。これにより宇多天皇は勅書を撤回せざるを得なくなり、藤原氏の権勢を示すこととなった。この事件は宇多天皇の在位中に起きたものであり、のちの醍醐天皇の在位中に起きた昌泰の変や唐の滅亡、意見封事十二箇条の提出などとは時期が異なる。
問9	答え 2 書院造	室町時代の東山文化期などに発達した武家住宅の様式であり、畳を敷き詰め、障子や襖で部屋を仕切るなど、現代の和室の原型となった。平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造とは対照的な特徴を持つ。
問10	答え 4 高地性集落	弥生時代中期から後期にかけて、瀬戸内海沿岸や大阪湾沿岸などの標高の高い山頂や丘陵上に営まれた集落は高地性集落と呼ばれる。これらは平地から離れて生活には不便な場所にあり、倭国大乱などの戦乱期における軍事的な防衛や監視、あるいは烽火（のろし）台としての機能を持っていたと考えられている。なお、乗馬の風習や須恵器（硬質の土器）は古墳時代になってから朝鮮半島より伝わったものであり、弥生時代には存在しない。
問11	答え 2 醍醐寺	醍醐寺五重塔は951年に完成した京都府下最古の木造建築物である。その初層内部には、密教の教理に基づく両界曼荼羅や真言八祖像などの壁画が描かれており、密教的な空間が構成されている。

# 高校日本史プリント (過去問類似)

## 原始・古代 No.3

名前

得点

/10

**問1** 12世紀初頭、陸奥国の平泉を拠点に繁栄した奥州藤原氏が、地方に伝播した浄土教信仰を背景に建立した、内外を皆金色に装飾した代表的な阿弥陀堂建築を何というか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 醍醐寺五重塔                      2. 浄瑠璃寺本堂                      3. 中尊寺金色堂                      4. 平等院鳳凰堂

**問2** 8世紀前半から半ばにかけて在位し、社会的不安を仏教の力によって鎮めようとして国分寺建立の詔や東大寺大仏造立の詔を出したほか、土地制度の改革として墾田永年私財法を制定した天皇は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 孝謙天皇                              2. 聖武天皇                              3. 元正天皇                              4. 元明天皇

**問3** 平安時代初期に最澄や空海らによって唐から伝えられた仏教の体系で、神秘的な呪術や加持祈祷を通じて災厄を払い、現世での幸福 (現世利益) を追求する特徴を持ち、現世の繁栄を願う貴族たちの間で深く信仰されたものを何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 天台                                      2. 顕教                                      3. 真言                                      4. 密教

**問4** 嵯峨天皇の時代に、律令の規定を補足・修正する法令や施行細則を体系的に整理して編纂され、その後の法典編纂の先駆けとなった法典は何か。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 貞観格式                              2. 弘仁格式                              3. 三代格式                              4. 延喜格式

**問5** 3世紀中頃から後半にかけて大和 (現在の奈良県桜井市) に築造された、出現期を代表する巨大な前方後円墳である。墳丘の長さは約280mに達し、後円部に対して撥 (ばち) 状に広がる前方部が西南西の方向を向いている、邪馬台国の女王・卑弥呼の墓とも目される古墳は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 石舞台古墳                              2. 箸墓古墳                              3. 大仙古墳                              4. 造山古墳

**問6** 7世紀から9世紀にかけて派遣された遣唐使の航路は、当初は朝鮮半島の西海岸沿いを進む安全なルートがとられていたが、8世紀に入るとある国家との関係悪化に伴い、東シナ海を横断する危険なルートへの変更を余儀なくされた。この航路変更の要因となった、当時日本との緊張関係が高まっていた朝鮮半島の国家は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 高麗                                      2. 新羅                                      3. 百濟                                      4. 任那

**問7** 聖武天皇は、社会の動揺を仏教の力によって鎮めようとし、国分寺・国分尼寺の建立の詔に続き、巨大な仏像の造立の詔を出した。この仏像は、当初は近江国の紫香楽宮で造立が開始されたが、のちに都が平城京に戻されると、東大寺の本尊 (大仏) として完成にいたった。この仏像の名称として最も適当なものを答えよ。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 盧舎那仏                              2. 日光菩薩                              3. 月光菩薩                              4. 千手観音

**問8** 古代の律令国家によって編纂された『日本書紀』から『日本三代実録』に至る一連の正史は、中国の史書の影響を強く受けている。これらの歴史書において採用された、出来事を年代順に記述していく叙述形式を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 断代史                                      2. 編年体                                      3. 紀伝体                                      4. 国別体

**問9** 9世紀初め、平城太上天皇と嵯峨天皇の対立を背景に、平城京への復都を目指した藤原仲成らが拳兵を凶って失敗する事件が起こった。この事件を契機に、嵯峨天皇は機密保持と迅速な命令伝達のために蔵人頭を設置し、天皇の命令が太政官へ伝達される体制を整えた。この、のちに蔵人所が設置される契機となった政争を何というか。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 安和の変                                      2. 承和の変                                      3. 昌泰の変                                      4. 葉子の変

**問10** 律令制の再建が進められるなか、百姓の負担軽減などを目的に、桓武天皇の時代に一部の国を除いて諸国の軍団が廃止された。これに代わって、郡司の子弟などの志願者から組織され、地方の治安維持や国府の警備にあたった少数精鋭の軍事組織を何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 軍団                                      2. 健児                                      3. 衛士                                      4. 防人

## 答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 3 中尊寺金色堂	奥州藤原氏の初代清衡によって平泉に建立されたこの建築は、地方に伝播した浄土教信仰の影響を強く受けた代表的な阿弥陀堂建築である。堂の内外が金箔で覆われ、螺鈿や蒔絵などの工芸技術が凝らされており、当時の奥州藤原氏の強大な富と権力、そして極楽浄土への憧憬を象徴している。
問2	答え 2 聖武天皇	鎮護国家の思想に基づき、国分寺建立の詔や東大寺大仏造立の詔を出した。また、その治世には墾田永年私財法が制定され、土地制度が大きく転換した。養老律令の施行は、この天皇の退位後である757年（孝謙天皇の時代）に行われた。
問3	答え 4 密教	平安時代初期、最澄や空海が唐から伝えた天台宗や真言宗は、加持祈祷によって病氣や災いを除き、現世での幸福を祈る現世利益の側面を強く持っていた。この呪術的な要素が、現世の繁栄や災厄回避を強く望む平安貴族の需要と合致し、彼らの間で広く受容された。この仏教の体系を密教と呼ぶ。
問4	答え 2 弘仁格式	嵯峨天皇の時代に編纂された弘仁格式は、律令を補足・修正する「格」と施行細則である「式」を体系的に整理した最初の法典であり、その後の貞観格式や延喜格式へと続く三代格式の端緒となった。
問5	答え 2 箸墓古墳	3世紀中頃から後半にかけて、奈良盆地東南部の地に突如として出現した巨大な前方後円墳が箸墓古墳である。墳丘長は約280mに及び、それまでの弥生時代の墳丘墓とは一線を画す規模を持つ。前方部が撥状に広がり、西南西を向いている特徴的な形状をしており、時期の近さから『魏志』倭人伝に記された卑弥呼の「径百余歩」の冢（墓）に比定する説が有力視されている。
問6	答え 2 新羅	遣唐使の航路は、当初は朝鮮半島沿岸を進む安全な「北路」がとられていた。しかし、8世紀に入ると日本と新羅との関係が対立・悪化したため、新羅沿岸を通るルートの利用が困難になり、東シナ海を横断する危険な「南路」や「南島路」をとるようになった。
問7	答え 1 盧舎那仏	聖武天皇は、天災や藤原広嗣の乱などによる社会の混乱を仏教の力で収めようとする鎮護国家の思想に基づき、743年に造立の詔を出した。当初は近江国の紫香楽宮で造立が開始されたが、都が平城京に戻った後、東大寺において完成し、752年に開眼供養会が行われた。この本尊となったのが盧舎那仏（盧舎那仏像）である。
問8	答え 2 編年体	六国史はすべて、出来事を年月日の順を追って記述する編年体で書かれている。これに対し、人物の伝記や制度ごとに記述する形式は紀伝体と呼ばれ、中国の『史記』などで用いられたが、日本の六国史では採用されなかった。
問9	答え 4 薬子の変	嵯峨天皇と平城太上天皇（平城上皇）の対立を背景に、平城上皇の復権と平城京への復都を企てた藤原薬子や藤原仲成らが挙兵に失敗した事件である。この事件を機に、嵯峨天皇は機密保持と迅速な命令伝達のために蔵人頭を設置し、天皇の命令が蔵人所を通じて太政官に伝達される体制が整えられた。別名「平城太上天皇の変」とも呼ばれる。
問10	答え 2 健児	八世紀末の桓武天皇の時代、軍団の維持が百姓の大きな負担となっていたことから、辺境（東北や九州）を除いて諸国の軍団と兵士が廃止された。これに代わり、郡司の子弟や有力農民の志願者からなる少数精鋭の兵力として健児が組織され、地方の治安維持や国府の警備を担った。健児は防人のように東国から九州へ派遣されるような性質のものではない。

# 高校日本史プリント (過去問類似)

## 原始・古代 No.4

名前

得点

/10

**問1** 6世紀半ばの欽明天皇の時代頃に朝廷でまとめられたとされる、大王の系譜を記したものと、神話や伝承を記したものの総称で、のちに天武天皇の命によって編纂が始まり、8世紀に完成した『古事記』や『日本書紀』の原史料となったとされる史料を何とよぶか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 帝紀・旧辞                      2. 古事記・風土記                      3. 天皇記・国記                      4. 古事記・日本書紀

**問2** 志賀島で「漢委奴国王」の金印が授与されたとされる時代には、農耕社会の成立に伴う集落間の争いに備え、周囲に深い堀や土塁を巡らせた防衛機能を持つ集落が形成された。見張り用の高床建物跡などが検出されている、このような特徴を持つ集落の形態を何と呼ぶか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 拠点集落                      2. 環濠集落                      3. 高地性集落                      4. 環状集落

**問3** 弥生時代中期から後期にかけて、瀬戸内海沿岸や大阪湾周辺などの山頂や丘陵上に営まれた、軍事的な防衛機能や監視機能を持つとされる集落を何とよぶか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 低地性集落                      2. 環状集落                      3. 環濠集落                      4. 高地性集落

**問4** 平安時代、宮廷では漢詩文や和歌の教養が重んじられ、天皇の命令による詩歌集の編纂が行われた。9世紀初頭に編纂された勅撰漢詩集に先立たれ、10世紀初頭に醍醐天皇の命によって編纂された、最初の勅撰和歌集は何か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 後撰和歌集                      2. 千載和歌集                      3. 古今和歌集                      4. 拾遺和歌集

**問5** 平安時代初期、有力な貴族は大学に学ぶ一族の子弟のために大学別曹と呼ばれる施設を設けた。このうち、藤原氏によって設置され、のちに大学の教官から講義を受けるなど教育機関としての性格を強めたものは何か。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 勸学院                      2. 奨学院                      3. 弘文院                      4. 学館院

**問6** 9世紀末に即位し、親政（延喜の治）を行った天皇の在位中には、菅原道真の左遷（昌泰の変）や、三善清行による「意見封事十二箇条」の提出、さらには東アジアにおける唐の滅亡など、国内外で大きな画期となる出来事が発生した。この天皇は誰か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 村上天皇                      2. 醍醐天皇                      3. 宇多天皇                      4. 嵯峨天皇

**問7** 奈良時代、聖武天皇の治世において、鎮護国家の思想に基づく国分寺建立の詔が出される一方、開墾を促進して国家財政や地方支配の安定を図るために制定され、開墾した土地の永代私有を認めた法令は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 墾田永年私財法                      2. 百万町歩開墾計画                      3. 養老律令                      4. 三世一身法

**問8** 7世紀から9世紀にかけて派遣された遣唐使の航路は、当初は朝鮮半島の西海岸沿いを進む安全なルートがとられていたが、8世紀に入るとある国家との関係悪化に伴い、東シナ海を横断する危険なルートへの変更を余儀なくされた。この航路変更の要因となった、当時日本との緊張関係が高まっていた朝鮮半島の国家は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 高麗                      2. 新羅                      3. 百濟                      4. 任那

**問9** 平安時代初期に編纂された説話集『日本霊異記』には、奈良時代の社会経済の実態を示す記述が見られる。同書には、平城京に位置するある大寺院の經典研究組織（修多羅分）の資金（錢）を民間人が借りて越前の敦賀で交易を行い、水運で物資を運ぼうとした話が記されている。この話に登場する、唐から帰国した僧の道慈が造営を指導したことで知られる寺院の名称を何とよぶか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 東大寺                      2. 大安寺                      3. 興福寺                      4. 薬師寺

**問10** 平安時代初期に唐へ渡って密教を体系的に学び、帰国後は嵯峨天皇らの支持を得て、紀伊国の高野山に真言密教の根本道場を建立した僧侶は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 円仁                      2. 空也                      3. 最澄                      4. 空海

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	<b>答え 1</b> 帝紀・旧辞	6世紀半ばの欽明天皇期頃に、朝廷において大王（天皇）の系譜を記した「帝紀」と、神話や伝承を記した「旧辞」がまとめられたとされる。これらは、天武天皇の命によって舎人親王や太安万侶らが編纂に関わり、奈良時代に完成した『古事記』や『日本書紀』の原史料となった。蘇我馬子が聖徳太子とともに編纂したとされる『天皇記』や『国記』は、乙巳の変の際に多くが焼失したと伝えられており、これらとは区別して理解する必要がある。
問2	<b>答え 2</b> 環濠集落	稲作の普及に伴って共同体間の対立や戦争が生じるようになると、集落の周囲に深い堀や土塁を巡らせて防衛機能を高めた集落が発達した。佐賀県の吉野ヶ里遺跡などに代表されるこの集落形態では、何重もの堀や見張り用の高床建物跡などが検出されている。なお、温暖化による海面上昇や貝塚の形成は主として縄文時代、半地下式の窯で焼かれる須恵器は古墳時代、ナウマン象の狩猟は旧石器時代の特徴である。
問3	<b>答え 4</b> 高地性集落	弥生時代中期から後期にかけて、瀬戸内海沿岸や大阪湾沿岸などの標高の高い山頂や丘陵上に営まれた集落は高地性集落と呼ばれる。これらは平地から離れて生活には不便な場所にあり、倭国大乱などの戦乱期における軍事的な防衛や監視、あるいは烽火（のろし）台としての機能を持っていたと考えられている。なお、乗馬の風習や須恵器（硬質の土器）は古墳時代になってから朝鮮半島より伝わったものであり、弥生時代には存在しない。
問4	<b>答え 3</b> 古今和歌集	平安時代初期には漢風化政策が進み、嵯峨天皇らのもとで『凌雲集』などの勅撰漢詩集が編纂された。その後、国風文化の台頭とともに和歌の地位が向上し、10世紀初頭（905年）に醍醐天皇の命によって紀貫之らが最初の勅撰和歌集を編纂した。このように、勅撰漢詩集は勅撰和歌集に先立って編纂された歴史的経緯がある。
問5	<b>答え 1</b> 勸学院	平安時代初期、有力貴族は一族の学問を奨励し、大学に学ぶ子弟を支援するために大学別書を設置した。藤原氏が設けた勸学院のほか、和氣氏の弘文院、橘氏の学館院、在原氏の奨学院などがある。
問6	<b>答え 2</b> 醍醐天皇	宇多天皇の譲位を受けて即位した醍醐天皇は、菅原道真を右大臣に登用して親政を開始したが、901年に昌泰の変で道真を左遷した。その在位中には、907年の唐の滅亡や、914年の三善清行による「意見封事十二箇条」の提出など、国内外の政治体制が大きく揺らぐ出来事が相次いだ。なお、藤原基経と宇多天皇の間で起きた阿衡の紛議は、先代の宇多天皇の在位中の出来事である。
問7	<b>答え 1</b> 畠田永年私財法	聖武天皇の治世である743年に制定された。それまでの三世一身の法に代わり、開墾した土地の永久私有を認めたことで、貴族や大寺社による初期荘園形成の契機となった。元正天皇の時代に発せられた百万町歩開墾計画などとは区別する必要がある。
問8	<b>答え 2</b> 新羅	遣唐使の航路は、当初は朝鮮半島沿岸を進む安全な「北路」がとられていた。しかし、8世紀に入ると日本と新羅との関係が対立・悪化したため、新羅沿岸を通るルートの利用が困難になり、東シナ海を横断する危険な「南路」や「南島路」をとるようになった。
問9	<b>答え 2</b> 大安寺	『日本霊異記』に登場する、経典研究組織（修多羅分）の資金を民間人に貸し出していた寺院は大安寺である。大安寺は舒明天皇が建立した百済大寺を起源とし、平城京遷都に伴って移転・改称された大官大寺の後身であり、入唐留学僧の道慈がその造営を主導した。史料からは、こうした大寺院の資金が民間の商業活動の元手として活用されていた実態がうかがえる。
問10	<b>答え 4</b> 空海	空海は遣唐使に同行して唐に渡り、恵果から密教の正統を受け継いで帰国した。帰国後は高野山に金剛峰寺を建立して真言宗の基盤を確立し、嵯峨天皇をはじめとする貴族層に広く受け入れられた。最澄の天台宗でものちに円仁や円珍によって密教が導入されたが、空海は当初から純粋な密教（東密）を日本に伝えた。

# 高校日本史プリント (過去問類似)

## 原始・古代 No.5

名前

得点

/10

**問1** 平安時代中期以降、貴族は朝廷の儀式や先例を子孫に伝えるため、詳細な日記を書き残すようになった。このうち、藤原実資によって著され、藤原道長が詠んだ「この世をば」の歌が記録されていることでも知られる日記は何か。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 兵範記                      2. 左経記                      3. 中右記                      4. 小右記

**問2** 律令制下の日本において、都の周辺地域である「畿内」に対し、全国を広域的に区分した行政区分であり、同時に都と地方を結ぶ主要な幹線道路の呼称としても用いられた総称を何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 畿内                      2. 五畿                      3. 諸国                      4. 七道

**問3** 縄文時代に製作された、粘土を焼き固めた人形(ひとがた)の造形物について述べた文として正しいものはどれか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 銅鏡                      2. 石棒                      3. 銅鐸                      4. 土偶

**問4** 古代の律令国家において、天皇の支配の正統性を示す目的などで、中国の史書に倣って編纂された一連の正史がある。舎人親王らが編纂した最初の書物から、9世紀末に成立した最後の書物に至る、これら6つの公式な歴史書の総称を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 懐風藻                      2. 風土記                      3. 古事記                      4. 六国史

**問5** 奈良時代の平城京において、東西に設けられた官営の市場を監督し、価格の監視や度量衡の不正取締りなどを行った官司を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 郡衙                      2. 国衙                      3. 市司                      4. 京職

**問6** 天平文化期には、大陸との活発な交流を背景に、国際色豊かな文化が栄えた。聖武天皇の崩御後、その冥福を祈るために光明皇太后が天皇愛用の品々などを東大寺に献納した。これらの遺品を中心に、シルクロードを経て唐や西アジア、南アジアなどからもたらされた工芸品や、当時の公文書などが今日まで伝わっている。この宝物群を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 東大寺大仏                      2. 塑像四天王                      3. 正倉院宝物                      4. 薬師寺東塔

**問7** 古墳時代の集落や支配体制について述べた次の文の空欄 [     ] に入る語句を答えよ。古墳時代の支配者は、一般民衆の集落から離れた場所に、周囲を堀や柵で囲み、内部に大型の竪穴住居や高床倉庫などを配した [     ] を構えて、政務や儀礼を行ったとされる。この様子は、当時の家形埴輪などからも窺い知ることができる。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 国衙                      2. 居館                      3. 官衙                      4. 郡衙

**問8** 古墳時代後期にあたる6世紀になると、有力な農民層や各地の豪族の墓制において、それまでの竪穴式石室に代わり、ある埋葬施設が広く普及した。石室の側面に外部と連結する通路を設けることで、同一の石室に複数の被葬者を追葬することを可能にした、この埋葬施設の名称を答えよ。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 横穴式石室                      2. 竪穴式石室                      3. 竪穴式石槨                      4. 横口式石室

**問9** 奈良時代後半、孝謙太上天皇(のちの称徳天皇)の病気を平癒させたことで信任を得た僧侶の道鏡は、急速に台頭した。称徳天皇が重祚したのち、道鏡を政権の中枢に据えるために新設された、仏教的権威を背景に政治を主導するための官職を何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 鎮守府將軍                      2. 紫微内相                      3. 知太政官事                      4. 太政大臣禪師

**問10** 飛鳥文化を代表する仏像彫刻のうち、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて思索にふける姿勢をとる木造弥勒菩薩像が安置されている、京都に所在する寺院はどこか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 飛鳥寺                      2. 法隆寺                      3. 広隆寺                      4. 中宮寺

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 4 小右記	平安時代中期以降、家職の固定化に伴い、朝廷の儀式や先例（有職故実）を子孫に伝えるための日記が盛んに書かれた。小野宮流の藤原実資が著した『小右記』は、当時の政治や社会を知るための貴重な史料であり、藤原道長が詠んだ「この世をば」の歌が記録されていることでも有名である。
問2	答え 4 七道	律令国家は、都の周辺である5国を「畿内」とし、それ以外の地域を東海道・東山道・北陸道・山陰道・山陽道・南海道・西海道に区分した。これらは広域行政区分であると同時に、都から全国へ伸びる主要な道路（官道）の名称でもあった。
問3	答え 4 土偶	縄文時代に作られたこの造形物は、女性をかたどったものが多く、繁殖や生命力、豊かな生産力を祈る呪術的な意味があったと考えられている。また、病氣や怪我の治癒を祈って意図的に破壊されたとみられるものが多く、完全な形で出土することは極めて稀である。古墳の墳丘や周囲に並べられたのは埴輪であり、これとは区別される。
問4	答え 4 六国史	律令国家の正統性を示すために編纂された、最初の『日本書紀』から最後の『日本三代実録』にいたる6つの漢文正史の総称を六国史と呼ぶ。これらはすべて中国の史書に倣い、年代順に出来事を記述する編年体で記されている。
問5	答え 3 市司	平城京の東市・西市は、市司（東市司・西市司）と呼ばれる官司によって厳しく管理されていた。市司は、市場での取引や価格の平準化、度量衡の検査などを担当し、自由な交易ではなく国家による統制取引が行われていた。
問6	答え 3 正倉院宝物	聖武天皇の崩御後、光明皇太后は天皇の遺品などを東大寺の大仏に献納した。これが校倉造の倉庫に納められ、今日まで伝わる宝物群の起源となった。ここには、ペルシア風の意匠が施された漆胡瓶や、螺鈿紫檀五絃琵琶など、シルクロードを通じて唐や西アジア、南アジアからもたらされた国際色豊かな文物が多数含まれており、天平文化の国際性を象徴している。
問7	答え 2 居館	古墳時代の支配者は、一般の民衆が暮らす集落とは明確に区別された場所に、濠や柵、塀などで区画された政治的・儀礼的空間である居館（豪族居館）を構えた。群馬県の三ツ寺Ⅰ遺跡などがその代表例として知られており、家形埴輪などの考古資料からもその構造が裏付けられている。
問8	答え 1 横穴式石室	6世紀になると、朝鮮半島からの技術的影響を受けて、石室の側面に外部とつながる通路（羨道）を設けた構造が普及した。これにより、一度埋葬した後に再び入り口を開けて、家族などを追葬することが可能となった。この変化は、古墳の被葬者層が従来の首長個人から、家族や親族といった共同体へと変化したことを示している。
問9	答え 4 太政大臣禪師	称徳天皇（孝謙天皇が重祚）は仏教を重視する政治を展開し、寵愛する僧の道鏡を政権の中枢に登用した。765年、道鏡のために「太政大臣禪師」という特別な官職が設けられ、翌年にはさらに「法王」の地位が与えられて、政治と宗教の双方で絶大な権力を振るうこととなった。
問10	答え 3 広隆寺	京都の広隆寺に安置されている木造弥勒菩薩半跏思惟像は、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて深く思索にふける瞑想の姿を表現している。この像は、韓国ソウルの国立中央博物館所蔵の金銅像と酷似しており、朝鮮半島との文化交流を示す貴重な史料である。